

令和7年度

入学のしおり



令和7年2月14日（金）

総社市立秦小学校

入学に向けて

1 入学までにつけておきたい習慣

- (1) 自分のことは自分です。
- (2) 困ったことやわからないことを自分で話すことができる。
- (3) 苦手なことにも挑戦することができる。
- (4) 食事の時間は時間内で食べることができる。(約20～25分間で食べるように)
- (5) 制服の着脱、ランドセルのあげおろし、雨傘の開け閉めなどができる。
- (6) 自分の名前の読みができる。
- (7) 名前を呼ばれたら、「はい。」と返事をするすることができる。(根気よく声をかけることが大切です。)

＊しなければならぬわけを教えて、できたらほめることを心がけ、入学するよろこびをもってがんばることができるようご指導ください。

＊通学途中の危険なところと一緒に歩いてチェックするなどして、安全に気をつけて登下校できるよう事前のご指導をお願いします。

2 入学までに準備するもの

(1) 服装

- ・「服装・持ち物・頭髪について」を参照

(2) 記名について

- ・学用品、衣類、持ち物のすべてに油性のフェルトペン等の消えにくいものを使用し、ひらがなで名前を書いてください。

※クレパス・鉛筆・算数セットの中の物などは、一つ一つ名前を書いてください。シールでもかまいません。

※かさ、はし、はし箱などは名前が消えやすいので気をつけてください。

※ファイルは外側に名前を書いてください。

(3) 教科書・名札 入学式当日に渡します。

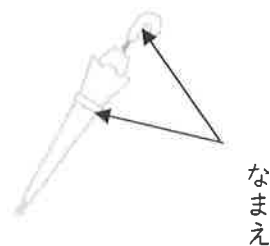
(4) その他準備物

- 置き傘 ・折りたたみでないものを用意してください。
※名前を2か所(柄、ひも)にはっきり書いてください。

- かばん ・教科書等を入れるランドセル等のかばん(背負えるもの)
・教室のロッカーに入るもの
【ロッカーの大きさ：高さ約26 cm 幅約17 cm 奥行約39 cm】

- 筆箱 ・箱型で、できるだけシンプルなものをご準備ください。
・金属製や機能がたくさんついたものは、避けてください。
・中身：2B鉛筆4本、赤青鉛筆1本、6B鉛筆1本、消しゴム、
ものさし(12 cm程度の長さのもので、筆箱に入るもの)

- 道具箱 ・中身：水のり、はさみ、クレパス、油性マジック(細・極細書き両用)
色鉛筆(クーピーペンシル)、カスタネット、セロテープ(小)
※クレパスは、ばらつきやすいので箱にゴム等をはめてください。
※机の中の広さは、高さ 約7 cm、奥行 約30 cm、幅 約46 cm



○油粘土（粘土ケースに入れて）

○粘土板

○上履き

○体育館シューズ

} 「服装・持ち物・頭髪について」を参照

○算数セット（箱）

・中身：おはじき、すうカード、とけい、さいころセット、つみ木・いろいろセット、けいさんカードセット、両面ブロック、かずとかたちのぼう、おかねセット、おけいこボード、おけいこポケット

○生活科探検バッグ

○ぞうきん ・みんなで使うので、名前を書く必要はありません。

○鍵盤ハーモニカ ・2学期から使用します。

○袋

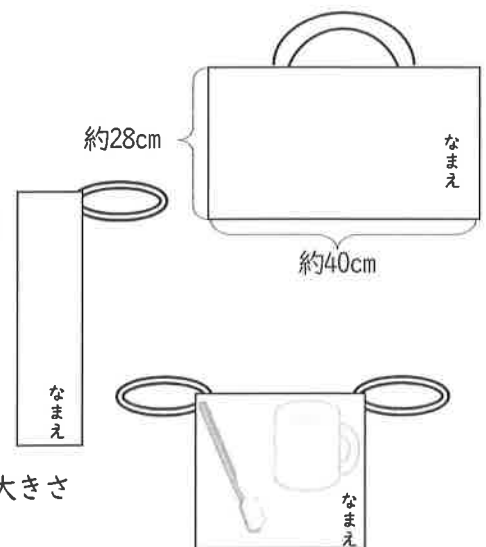
【手さげ袋】2つ・・・図書袋（図書室の本を入れる）
体操服袋（ナップザックでもよい）

【はし箱入れ】・・・はし箱の大きさに合わせて

【歯ブラシ・コップ入れ】・・・歯ブラシ・コップの入る大きさ

【上履き入れ】・・・上履きに入る大きさ（園で使っていたものでもよい）

【体育館シューズ入れ】・・・体育館シューズの入る大きさ



○ざぶとん ・椅子の大きさは奥行 25 cm、幅 40 cm ぐらいです。いすが浅いので園で使用していたものでよいです

・カバーにも中の座布団にも名前を書いてください。

・ゴムが短いと椅子にはまりません。長いものにかえてください。

(5) その他

○購入品について

・購入したものに不良品がないか等、中身を必ずご確認ください。不良品や間違いがありましたら、小学校へご連絡ください。

・必要なものがそろっているか、園から持ち上がるものは使える状態になっているかなどもご確認ください。

3 入学式当日の持ち物

- ・ランドセル等のかばん
- ・ざぶとん
- ・体育館シューズ（緑ライン）
- ・上ばき（白色）
- ・おきがさ
- ・生活科探検バッグ
- ・算数セット
- ・粘土板
- ・粘土ケース（粘土を入れて）
- ・ぞうきん2枚
- ・体操服 赤白帽（手さげ袋に入れて）
- ・道具箱（次のものを入れて）

水のり、はさみ、クレパス、油性マジック（細・極細書き両用）
色鉛筆（クーピーペンシル）、カスターネット、セロテープ（小）

制服販売店の案内



- 制服等は、「ながたや」「PlazaA ムラキ」で販売しています。
- 体育館シューズは、「ながたや」「ヨコタ（リブ21内）」「中ヒラノヤ」で販売しています。
- 「秦小学校規定のもの」と連絡すれば、取り揃えてくれます。
- 「名札」は、学校で取り扱います。

令和7年度 秦小学校 『よい子の生活のきまり』

1 校内での生活

- ・ 登校したら学校から出ない。忘れものを取りに帰らない。
- ・ ろうか・ベランダ・非常階段・特別教室・体育倉庫・体育館・体育館裏や校舎の裏庭・プール内では遊ばない。＊渡りろう下のおへは入らない。
- ・ 風致園（池の周りの木が植えてある芝生の中）には入らない。
- ・ 冬期におけるマフラーやネックウォーマー、オーバーズボン、校内では着用しない。（感染症対策として変更があるかもしれません）
- ・ 着替えは時・場所の決まりを守って行う。
- ・ 教室等の鍵はさわらない。
- ・ ベランダには出ない。

生活重点目標

- ㊦ いさつ（あいさつがしっかりできる）
- ㊦ のち（命を大切にする。安心・安全な生活をする）
- ㊦ きすきだいすき（自分が好き。友達が好き。学校が好き。
地域が好き。自己肯定感がある。自他共にたいせつにできる。）

2 登下校

- ・ 登下校は決まった通学路を通り、班別に1列で並んで登下校する。
- ・ 7：55～8：10までに学校に到着できるように登校する。
- ・ 必要のあるときは一斉下校をする。
- ・ 友達の家に寄ったり、道草をしたりしないで家まで帰る。



保護者の方へのお願い

- ・ 欠席や遅刻をする時は、朝、学校と登校班の人へ連絡をしてください。
※学校には、すぐ～るにて8時15分までに連絡をお願いします。電話の場合には、8：00～8：15の間をお願いします。
- ・ 早退は、保護者の迎えを原則とします。
※発熱37.5℃以上或は37.5℃になりそうな場合は迎えの連絡をします。
- ・ 学校へ用事で来られた方は、必ず職員室に声をかけてください。
- ・ 学校へのスマートフォン等の持ち込みは原則禁止します。安全確保等のその他の特別な事情があって持ち込みを希望する場合は、担任まで申し出てください。
- ・ 学校へ持ってくる水筒には、原則お茶や水を入れてください。

3 校外生活

- ・ 服装・あいさつ・言葉づかいなどに気をつけて、気持ちのよい生活をする。
- ・ 遊びに行くときは家の人に、行き先・内容・時間を言い、帰宅時刻を守る。
- ・ 3月～10月は18:00、11月～2月は17:00までに帰宅する。
- ・ 知らない人の誘いにのらない。一人だけの行動は、避ける。
- ・ 困ったことがあれば、子ども110番の家を利用する。
- ・ 学区外へは（サントピアも）大人と行く。
- ・ 用事がないのに店に行かない。
- ・ お金や物を貸したり、借りたり、あげたり、もらったりしない。
- ・ 花火・キャンプ・サイクリング・高梁川や池での釣り・夜間外出は大人同伴とする。
- ・ 買い食いはしない。
- ・ 空き家や工事現場などには入らない。
- ・ 池や川では泳がない。
- ・ 幼稚園や保育園で遊ぶときは、許可を得る。
- ・ 他人に迷惑をかけるようなこと、非行につながるようなことはしない。
- ・ 身体に合った自転車・整備された自転車に乗り、安全運転に心がける。
- ・ ヘルメットを必ずかぶって自転車に乗る。
- ・ 幹線道路（選果場前の南北道路）、県道（新本へ行く道・高梁川の土手）では、自転車に乗らない。
- ・ 高梁川土手は、横断禁止とする。

4 学校へ遊びにくるとき

- ・ 運動場で遊び、許可なく校舎内へ入らない。
- ・ 遊具は使用してもよいが、学校や児童クラブの道具は使わない。
- ・ 自転車で来たときは、掲揚台のそばに置く。運動場では乗らない。
- ・ 食べ物をもってこない。

スマートフォン等については、情報モラルを守って使いましょう！

- ・ 時間、場所、使い方などについて、お家の人と一緒にルールを決める。
（例）夜9時以降はリビングに置いておく、お家の人が突然チェックする、SNSの使い方、など。
- ・ フィルタリングのかけられていないスマートフォンは使わない。
- ・ 暗証番号やパスワードの管理は、自分ではなくお家の人に任せる。

軽い気持ちで始めた行動が、重大な結果や取り返しのつかないことにつながる恐れがあります。

あなた自身を守り、まわりの人を守ることで、誰も傷つけない・誰も傷つかない環境をつくっていきましょう！

秦小学校

TEL 95-8400

FAX 95-8397

1 服装について

【制服】(期間は目安として)

	冬 服 (11～4月)	合 服 (5、10月)	夏 服 (6～9月)
男 子	・黒フェルト制帽 ・黒学生服 ・黒半ズボン (黒長ズボン) ・体操服 (長ズボン) ・白長袖シャツ(ポロシャツ)	・黒フェルト制帽、白メッシュ制帽 どちらでもよい ・黒学生服 *着用は自由 ・白シャツ(ポロシャツ)半袖長袖は自由 ・黒半ズボン	・白メッシュ制帽 ・白半袖シャツ(ポロシャツ) ・黒半ズボン
女 子	・紺ベレー帽 ・紺ブレザー ・ジャンパースカート ・白長袖ブラウス(ポロシャツ)	・紺ベレー帽、白スクールセーラー 帽どちらでもよい ・紺ブレザー *着用自由 ・ジャンパースカート ・つリスカート ・白ブラウス(ポロシャツ) 半袖長袖は自由	・白スクールセーラー帽 ・白半袖ブラウス(ポロシャツ) ・つリスカート

- 名札は一番上に着ている物の左胸に付ける。(付けかえる)
- 運動靴は白色
- ソックスは白色を基調としてワンポイントまで可。(くるぶしを守っているもの)
- ベスト・セーター・タイツ・スパッツ (黒・紺色などの華美でないもの)

○上履きは、白色が原則。体育館シューズは緑色のラインとし、教育シューズなどすべりにくく、かかとの底が厚いものが望ましい。

○黒学生服・紺ブレザーを基本とし、厳寒期の登下校時に防寒着として制服の上や下に着用してよい物
・ジャンパー ・オーバースボン ・マフラー ・ネックウォーマー ・手ぶくろ ・耳当て
*手ぶくろは業間・昼休み・体育の授業など外で活動するときのみ着用可。

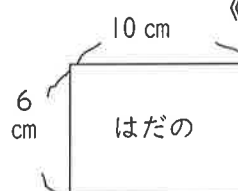
*安全のため長すぎるマフラーは使用しない。

○ハイネックの肌着は着用しない。長そでの肌着を着る場合には、肌着が見えないようにする。

○体質等配慮が必要な場合は、担任(学校)へご連絡ください。

【体操服】(男女共通 エンジ色)

- ・丸首半袖 (白色) ・半ズボン ・長ズボン
- ・長袖…冬は半袖の上に着る
- ・赤白帽子 (後ろに布が付いていてもよい)



《記名の仕方》

白い布に記名し、シャツは、左胸(秦小マークの下)辺りに、ズボンはポケットの上に縫い付けてください。

2 持ち物について

○学習に必要な物を持ってこない。

・シャープペンシルは持ってこない。

・リップクリームは記名をしてかばんの中に保管する。

*ポケットには入れない。 *においの無いもの、色のついていないものを使用する。

・カイロは記名をして使用する。

*ポケットの中で管理し(外に出さない)、家まで持って帰る。(学校では捨てない)

3 頭髪について

○頭髪は清潔にし、学習のじゃまにならないようにする。

・前髪が長い場合は、ピンでとめる。

・後ろ髪が長い場合は、ゴム(黒、茶、紺色)で1つまたは2つにくくる。

・奇抜な髪型にしない。

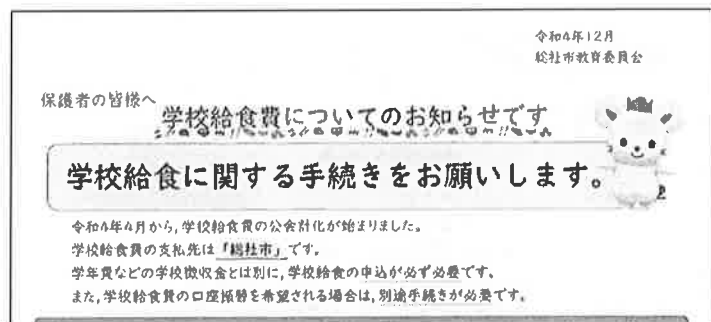
学校給食について

① 給食は、共同調理場においてセンター方式で調理しています。

② 配膳は、児童が当番を分担して行っています。当番の児童はエプロン・マスクを着用します。エプロンは週末に持ち帰ります。洗濯・アイロンをしていただき、翌週持たせてください。エプロンは、1年間同じものを使用します。破損した時、およびサイズが合わなくなった時のみ別のものと交換します。ボタンが落ちそう、帽子のゴムが伸びている等については、修繕にご協力いただくようお願いします。

③ 給食費について

学校給食費は、総社市が徴収・管理をしています。学校給食に関する手続きについては、12月にお配りした「学校給食費についてのお知らせです（総社市教育委員会）」をお読みください。



④ 食数について

長期欠席（1週間以上）する場合は、給食を停止することができます。給食の停止・再開は、土日祝日を含まない4日前の午前10時までに調理場へ連絡しなければいけません。早めに学校へお知らせください。

新入生の保護者 様

学校給食についてのお願い

総社市地食べ学校給食センターえがお

学校給食は、子どもたちに栄養バランスのよい食事を提供して、健やかな成長に導きます。
また、授業や給食時間に食べるについて学ぶための「生きた教材」になります。

そして、給食当番の活動を通じて『協力することの大切さ』を学び『食べることの感謝の心』を育て、『望ましい食習慣』を身につけ、友だちや先生と過ごす給食時間が豊かなものになるよう導きます。さらに、地場産物を使った地域の郷土料理や行事食を献立に取り入れることにより、地域の文化や伝統について関心をもてるようにします。

◆ 今日の給食を確かめましょう！

献立表に目を通し、給食と朝食や夕食の献立が重ならないように工夫しましょう。

給食の献立や食べたときの様子などの話題を通じて、食べ物や給食に関心をもてるような声掛けや、苦手な食べ物がある場合は、一口でも食べるよう励ましをお願いします。

また、食べることができたときは共に喜び、食べることができなかった場合は一口でも食べてみるように促していただきますようお願いいたします。

◆ 食べることに集中する時間を設けましょう！

給食を食べる時間（およそ15～20分）は決まっています。他のことをしながらの「ながら食べ」は、食べこぼしをしたり、姿勢が悪くなったり、時間内に食べることができないこともあります。ご家庭でも集中して食べる時間を設けるなど、時間を意識しながら食べる練習をしましょう。

◆ 食べ物を大切にすることを育てましょう！

旬の食べ物や地場産物を食事に取り入れ、自然の恵みや食べ物を作ってくれる人に感謝して「いただきます」や「ごちそうさま」のあいさつができるように繰り返し伝えましょう。

◆ 『ひとりでできるかな？』 挑戦しましょう！

配膳の練習をする。
重い物も協力して
持てるようにする。



麺やドレッシング、
デザートなどを開
封する。



箸を使って、骨のあ
る魚を食べる。



みかんや伊予柑な
どの皮をむいて食
べる。



◆ 食事のマナーを身につけましょう！

- ・ 食事の前には手洗いをして清潔なハンカチなどで手をふく。
- ・ 感謝の気持ちを込めて食事の挨拶をする。
- ・ 食器を持って箸やスプーンなどを正しく使い、よい姿勢で食べる。
- ・ 口の中に食べ物が入っているときはしゃべらず、楽しくマナーを守って話す。
- ・ 食事中は立ち歩かず、食べ終わったら静かに過ごす。

《給食費について》

給食費は令和7年度から1食あたり小学校320円です。給食費は「総社市」に納付していただくようお願いします。

《学校給食予定献立表について》

月末に翌月の献立表を配布します。使用する食材を、食品の体内での働きによって「体をつくる」赤の食品、「エネルギーのもとになる」黄の食品、「体の調子を整える」緑の食品の3つに分類し、調味料も掲載しています。また、総社市産・岡山県産の食材を給食に取り入れています。「今月の地場産物」の欄を参考に地場産物を食事に取り入れましょう。

《食物アレルギー・乳糖不耐症対応について》

☆牛乳停止・・・牛乳のアレルギー・乳糖不耐症がある場合のみ、飲用牛乳を停止できます。

☆卵除去食・・・調理工程で卵除去できる料理のみ、卵を除去したものを個人ごとの容器に入れて提供します。（例）かきたま汁や親子丼など

☆卵デザート代替・・・プリンなど、卵を使用したデザートは卵不使用のデザートに代替します。

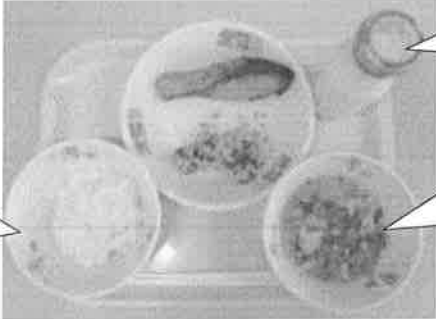
☆乳デザート代替・・・ヨーグルトなど、乳を使用したデザートは乳不使用のデザートに代替します。

☆卵・乳デザート代替・・・卵・乳を使用したデザートは「卵デザート代替対象者、乳デザートに代替対象者」のみ、卵・乳不使用のデザートに代替します。

☆果物（生）代替・・・りんごなどの生の果物は生の果物不使用のデザートに代替します。

毎月家庭に配布する予定献立表には、「アレルギー対応食品は[]」で示します。また、加工品については成分表で内容をお知らせしますので、必要な方は学校にお申し出ください。

《給食の内容について》



主食
ごはん(週3.75回)
パン(週0.75回)
めん(週0.5回)

牛乳
毎日1本つきます。

副食
旬のもの、地元のものを使った献立をしています。

献立により椀、皿、どんぶり、箸（各自持参）、スプーン、フォークを使い分けます。

給食に関するご意見・ご質問は右の方までご連絡ください。（給食センター TEL：92—2616）

令和6年11月改訂

健康について（保健室より）

1. 保健室の役割

- ・健康診断（4～6月）／救急処置／健康相談／安全・衛生管理／保健に関する指導／学校保健委員会等の運営 など、“子どもたちが安心・安全に学校生活を送るためのサポート”をしています。
- ・健康診断の結果、再検査・治療等が必要な場合は文書でお知らせします。できるだけ早めに病院を受診してください。
- ・その他の結果は「わたしのけんこう」に記入し、学期ごとにお知らせします。お子さんと一緒に成長の様子などを見ていただき、押印して担任にお返しく下さい。



2. ご家庭での健康観察

- ・朝の健康観察を大切にしてください。いつもと様子が違う・体調が悪いなどの場合は、無理に登校せず、当日は欠席し、ご家庭で安静に過ごして様子を見ていただくようお願いいたします。
- ・欠席や遅刻をする時は、朝、学校と登校班の人へ連絡をしてください。
- ※ 学校には、すぐ～るにて8：15までに連絡をお願いします。
- ※ 電話の場合には、8：00～8：15の間をお願いします。

発熱や頭痛・腹痛など
体の不調はないか？

下痢や便秘は
していないか？



顔色は悪くないか？
目の腫れなどはないか？

食欲はいつもどおりか？
朝ごはんは食べたか？

3. 規則正しい生活リズム

- ・学校生活が始まると、環境の変化などから緊張で疲れやすくなります。体調を崩さず、学校生活を楽しむく過ごすためにも、規則正しい生活リズムを心がけてください。
- ・総社中学校ブロックでは、同じ生活目標に向かって取り組む「生活しゃきつと週間」やメディアコントロール週間があります。

〔規則正しい生活〕



早寝



早起き



朝ごはん



朝うんち

- ハンカチ・ティッシュは毎日清潔なものを持ってきましょう。
- 給食後に歯みがきをします。ご家庭では、仕上げみがきでチェックをお願いします。
- 手と足の爪は、いつも短く切っておきましょう。

4. 学校での早退の対応について

- ・体調不良で学習できない時やケガをして受診をする時は、保護者の方へ連絡をします。※早退時はお子さまだけで下校はできません。必ず保護者の方のお迎えをお願いしています。病院受診も、原則、保護者の方をお願いしています。
- ・保健室からの投薬はできません。
- ・児童が薬を持参し内服する場合は、必ずその旨を連絡帳等で担任までお知らせください。



【学校から早退の連絡や受診などのご相談をする目安】

ケガ：骨折の疑い／縫合処置が必要と思われる／出血が止まらない／首から上のケガ

病気：37.5℃以上の発熱あるいは37.5℃になりそうな場合／1時間程度保健室で休養しても体調が変わらない場合 など

5. 日本スポーツ振興センターへの加入（全員）

- ・入学時に、日本スポーツ振興センターに加入をお願いします。
- ・学校管理下のケガで、総医療点数が500点以上の場合に制度が適用され、給付金が支給されます。学校管理下でけがをして病院を受診した場合はすみやかにお知らせください。
- ・詳しくは、別紙「学校（園）又は通学（園）中にケガをした時の手続き方法」及び「医療費の一時負担にご協力ください」をお読みください。

6. 保健調査票＆家庭連絡カード

- ・4月に保健調査票を3枚配付します。記入もれがないようにご記入ください。
- ・緊急連絡カードの連絡先には、携帯電話、お勤め先等、日中確実に連絡がとれる電話番号をご記入ください。年度途中で変更があった場合は、早急に学校へお知らせください。

7. アレルギー対応について

- ・食物アレルギーと喘息に関しては、毎年、調査をします。
- ・学校教育活動（校外学習や宿泊を伴う行事等も含む）の中で症状が出た場合、保護者と連携して対応できるようにしています。
- ・食物アレルギーと喘息がある児童の保護者の方には「各種連絡票（アレルギー疾患用）」をお渡しします。かかりつけの医師に記入していただき、卒園式までに学校へ提出してください。

8. 学校感染症による欠席

- ・感染力の強い感染症にかかった場合は、医師の指示に従って、学校をお休みしなければなりません。その際は「出席停止」の扱いになります。学校感染症については、別紙「学校感染症の出席停止期間の基準」を参考にしてください。

【 病院で学校感染症と診断された場合 】

- ① すぐに学校へ連絡してください。
- ② 秦小学校のホームページから「登校許可証明書」をダウンロードしてください。できない場合は、学校に取りに来てください。感染症予防のため、近所の子どもには頼めません。
- ③ 医師から登校の許可が出たら、登校する際に「登校許可証明書」に保護者が記入し、学校へ提出してください。

9. その他

- ・就学時健康診断で見つかったむし歯や病気などは、可能な限り受診しておいてください。
- ・「お助けセット」の準備をお勧めします。

ランドセルに入るサイズの袋を準備していただき、マスク・わりばし・ハンカチ・ティッシュ・ばんそうこう等を入れておくと、もしもの時にお子さんが助かると思います。使用した場合は、補充をよろしくお願いします。



袋の中に、このような表を入れておくと子どもでも準備しやすいかもしれません。

見本としてお渡ししますのでよかったらご活用ください。

- ・トイレを失敗する児童も時々います。ランドセルのなかにショーツの予備があると安心です。保健室にもショーツの替えはありますが、ご使用になった場合は新しい現物（同等サイズ）をお返しいただくようになります。